

■ 脳神経外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者 用バ ス
010060xx99x20x	脳梗塞-手術なし-処置2: 2あり-副病:なし	28	75.86	16.94	7.14%	77.89	
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷-手術なし-処置2:なし-副病:なし	14	17.71	7.99	7.14%	66.79	
010040x099000x	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）（JCS10未満）-手術なし-処置1:なし-処置2:なし-副病:なし	-	-	18.68	-	-	
010060xx99x40x	脳梗塞-手術なし-処置2: 4あり-副病:なし	-	-	16.89	-	-	
010050xx02x00x	非外傷性硬膜下血腫-慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等-処置2:なし-副病:なし	-	-	11.90	-	-	

脳神経外科では、脳梗塞や頭蓋・頭蓋内損傷、非外傷性頭蓋内血腫が主な入院疾患となっております。当院は高齢の患者さんが多いため、転倒等による打撲が原因でこのような疾患が多くなっています。また、近年では脳梗塞による入院患者数も増加傾向にあります。当院では投薬治療の他に、頭に溜まった血を洗い流す慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術を多く実施しており、症状安定後早期から回復期リハビリテーション病棟にてリハビリを開始することで、多くの方が在宅へ復帰されています。

※-（ハイフン）は患者数が10未満。（本統計の集計条件に基づく）

脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	92	51.39	78.53	8.93%
その他	20	69.25	75.25	0.89%

脳梗塞と診断された方患者さんの82%が、発症後3日以内の急性期となっております。発症後早期に治療が開始され、リハビリテーションを実施することで合併症や後遺症の発症を防ぐように努めています。また、当院での急性期治療終了後は、自宅や介護施設へ退院できるように取り組んでいます。